招待講演

株式会社ソフトウェアエンジニアリング 技術部 部長 兼 総マネージャー

若林 正男

ソフトウェア開発の変遷（過去，現在，未来へ）

☆人間力プロフェッショナルを有する強い企業を目指す

人間力とは、即ちひとり一人が魅力（人格、品性、愛想、調和、責任感、技術）を備えている。人間性と技術力が優れている人材を有し、キャッシュフロー経営を推進する。組織として、統率力、判断力、企画力、折衝力、評価力をもって実践する。“適者生存と自助努力、意識革命と有言実行”をスローガンにする。

☆社是である “社会に貢献・相互の幸福・未来への希望”

これは、我々の使命であります。仕事を通じあらゆる関わりから、その価値を高めて行きます。本年も、更に企業の力量が問われる一年と捉えて事業に邁進する所存でございます。ソフト開発の品質の強化、自社製品の開発、販売を何があんでもやり遂げ結果を出す。自社Webサイトを最大限に駆使活用し、IT企業が自らITを活かせる企業作りを目指します。

この様な会社の方針に基づき、大手メーカーの研究部門を約40年請け負っている中で見て感じたソフト開発現場の過去、現在、未来について紹介する。